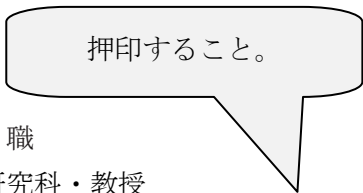


機 関 番 号				
1	2	3	4	5

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）支払請求書（平成28年度）

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿



所属研究機関・部局・職
 研究代表者 ○○大学・○○研究科・教授
 氏 名 ○ ○ ○ ○

印

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（基盤研究（C））のうち平成28年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いします。

記

1 課題番号

1	6	K	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

2 補助事業期間 平成28年度～平成30年度

直接経費の「請求額 (a+b)」が300万円未満の場合は、「後期分請求額 (b)」欄はすべて「0」。

3 請求額

	直接経費の額	間接経費の額	合計
平成28年度請求額 (a + b)	3,000,000 円	900,000 円	3,900,000 円
うち前期分 (4月～9月) 請求額 (a)	1,800,000 円	540,000 円	2,340,000 円
うち後期分 (10月～3月) 請求額 (b)	1,200,000 円	360,000 円	1,560,000 円

注) 直接経費の平成28年度請求額 (a + b) が300万円未満の場合は全額前期分に計上し、300万円以上の場合は前期分 (a) と後期分 (b) を分けて記載すること。
 ただし、国際共同研究加速基金については、前期分 (a) と後期分 (b) に分けずに記載すること。

また、上記科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の受領方を

研究機関名 (注) : ○ ○ 大 学 (学校法人□□□□)

研究機関代表者 職・氏名 : 理事長・○○○○

に委任いたします。

注 学校法人理事長に助成金の受領を委任する場合には、研究機関名に大学名とともに () 書きで学校法人名を記入すること。大学長に助成金の受領を委任する場合には、大学名のみ記入すること。

様式 D-4-1別紙 (補助事業者一覧)

課題番号		1	6	K	4	5	6	7	8												
補助事業者	研究者番号		機関番号		部局番号	職番号	本年度の役割分担等 (本年度の分担事項等を具体的に記入すること。)			本年度の エフォート (%)	本年度の 直接経費 (研究者別内訳) (円)										
	氏名		所属研究機関・部局・職																		
研究 代表 者	1	0	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	5	×	×	2	0	研究の総括と〇〇のモデル化	40	1,500,000
	〇 〇 〇 〇		〇〇大学・〇〇研究科・教授																		
研究 分担 者	1	0	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	5	×	×	2	0	▲▲資料の構成と分析	20	700,000
	▲ ▲ ▲ ▲		〇〇大学・〇〇研究科・教授																		
	1	0	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	5	×	×	2	7	□□データの解析	40	500,000
	□ □ □ □		〇〇大学・〇〇研究科・准教授																		
	2	0	4	5	6	7	8	9	1	2	6	8	0	6	×	×	2	7	●●に関するシミュレーション	15	300,000
	● ● ● ●		●大学・●学部・准教授																		
補助事業者合計 (小計)				4 名					直接経費合計 (小計)	3,000,000											

「実験」「分析」等のような単語のみの入力はしないこと。
ただし、研究代表者が一人で行う場合は「研究全般」等で構わない。